

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	公共下水道維持管理事業(雨水)		担当部署	経済建設部 下水道課	
総合計画体系			根拠法令計画など	都市計画法・下水道法	
基本政策(大項目)	2	安全で快適な環境の鳴門づくり	事業期間	開始	昭和 43年度
政策(中項目)	2	資源循環都市 なると			
(小項目)		下水道		終期	未定
施策	05	公共下水道の推進			
基本事業	1	公共下水道の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 撫養町斎田・南浜・小桑島・大桑島地区による撫養排水区。																					
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	台風・大雨時における市街地の浸水被害を未然に防止し、市民生活の機能維持と安全確保を図る。																					
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>110</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位	ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)	40	60	110	20	30	%	管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)						
指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位																	
ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)	40	60	110	20	30	%																	
管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)																							

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用して、撫養ポンプ場の再構築工事、及び老朽管渠の長寿命化のための詳細設計を実施した。																																																					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>22年度実績</th> <th>23年度実績</th> <th>24年度目標</th> <th>25年度目標</th> <th>26年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標</td> <td colspan="6">実施した事業の活動量を示す指標</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>撫養ポンプ場の再構築割合</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>管渠等の耐震化・長寿命化割合</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td colspan="6">対象にどのような効果があったか示す指標</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)</td> <td>-</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>100.0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位	活動指標	実施した事業の活動量を示す指標						1	撫養ポンプ場の再構築割合	40	60	100	-	-	%	2	管渠等の耐震化・長寿命化割合	-	-	10	20	30	%	成果指標	対象にどのような効果があったか示す指標							ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)	-	60	-	-	-	%		目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%
指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位																																																	
活動指標	実施した事業の活動量を示す指標																																																						
1	撫養ポンプ場の再構築割合	40	60	100	-	-	%																																																
2	管渠等の耐震化・長寿命化割合	-	-	10	20	30	%																																																
成果指標	対象にどのような効果があったか示す指標																																																						
	ポンプ施設の改築更新割合(24年度完了)管渠等の耐震化・長寿命化割合(24年度開始)	-	60	-	-	-	%																																																
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%																																																

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	98,595	31,815	194,858	100,000	100,000	千円	
	財源内訳	国	48,100	15,747	97,252	50,000		50,000
		県	0	0	0	0		0
		地方債	36,800	20,800	102,200	55,000		55,000
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	13,695	-4,732	-4,594	-5,000		-5,000
事業にかかる人件費(人件費内訳の合計)		6,517	6,517	6,517	6,517	6,517	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費(事業費と事業にかかる人件費の合計)		105,112	38,332	201,375	106,517	106,517	千円	

【事務事業名:公共下水道維持管理事業(雨水)】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	国庫補助金(社会資本整備総合交付金)を活用しながら、平成23年度に策定した長寿命化計画を基にして、老朽管渠の長寿命化工事を実施する。
---------	--------------------------------------------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	都市下水路の適正な維持管理を図るため、ポンプ施設・管渠等について、優先度の高い施設から、耐震化を含めた改築または長寿命化を進める必要がある。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 公共下水道の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。		
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <span style="font-size: 24px;">▼</span> <span style="font-size: 24px;">▼</span>			
	どのように改革するのか				